

経営比較分析表（令和3年度決算）

兵庫県洲本市 すいせん苑駐車場

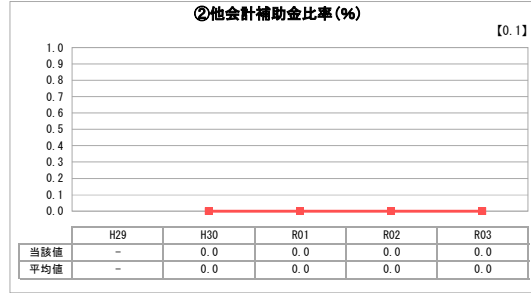
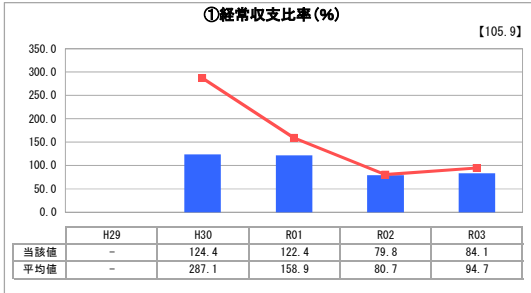
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
99.4	届出駐車場	広場式	24	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
商業施設	無	3,942
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
120	300	無

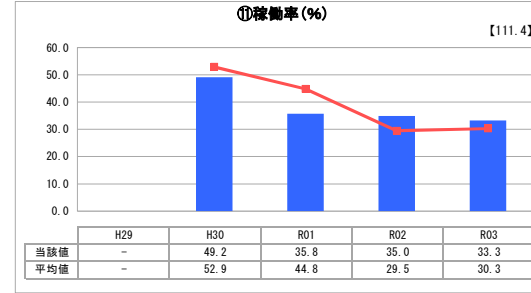
グラフ凡例

- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)
- 【】 令和3年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



分析欄

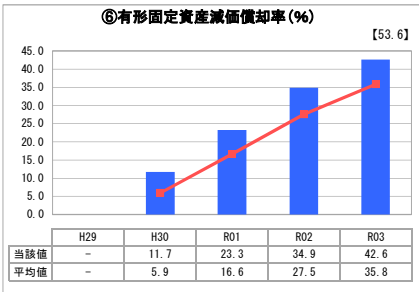
1. 収益等の状況について
 経常収支比率については、令和2年度決算と比較すると緩やかに回復してきているが、依然として100%を下回っており、経常収支比率の改善を検討する必要がある。

2. 資産等の状況について
 当駐車場は、駐車場利用者用のトイレと倉庫を有している。有形固定資産減価償却率は43%程度となっているものの、施設の老朽化比率は100%となっており、経年劣化も進んでいるため、将来的に改修を検討する必要がある。

3. 利用の状況について
 当駐車場の稼働率は全国平均と比較するとやや高い状況となっている。
 利用者の多くは固定の利用者であり、更なる稼働率の向上には新規利用者の開拓が必要である。当駐車場は当市営駐車場では唯一大型バスの駐車スペースを確保しており、また、利便性の高い市街地内に立地していることから、市内観光の際に利便性の高い駐車場である。

全体総括
 当駐車場は、稼働率は低いものの、市街地内という好立地条件で、近隣にバスターミナルやスーパーなどの施設があることに加えて、県立医療センターや市健康福祉館で実施する特定検診や各種イベントなどの際に利用しやすい駐車場となっている。本年度は新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の高止まりというライフスタイルが動き出したことから、利用者が少しずつではあるが戻りつつある。今後も、安定した経営を図るため、利用拡大につながるサービスを検討するとともに支出抑制の対策を講じていく。

2. 資産等の状況



⑦ 敷地の地価(千円)

14

⑧ 設備投資見込額(千円)

1,000

